

事業番号	04 06 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公立大学法人長野県立大学関連事業費	部局	県民文化部	課・室	県民の学び支援課		
		実施期間	H30～	E-mail	ken-manabi@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標	③社会増減						
総合的に展開する重点政策	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり						

1 現状と課題

- ・特色ある教育・研究・地域貢献の充実や大学院の開設、新型コロナウイルス感染症への適切な対応など、大学運営に必要な規模の運営費交付金を交付することが必要である。
- ・社会・経済情勢の変化に対応した人材の育成や安定した大学運営に必要な財源を交付することにより、県立大学の理念の実現と使命の達成を支援していく。

2 事業目的

高等教育の振興により、地域が求める人材の育成・確保及び県内定着をめざす。

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

①運営費交付金により支援

- ・法人運営に必要な財源として運営費交付金を交付し、県立大学における教育研究活動を支援
- ・令和4年4月に開設する大学院の運営に必要な経費として運営費交付金を交付し、2つの研究科における教育研究活動を支援
 - ソーシャル・イノベーション研究科
地域課題の解決により、持続可能な社会の構築に貢献する「ソーシャル・イノベーター」を養成
 - 健康栄養科学研究科
科学的根拠に基づき長野県の健康長寿をけん引する「健康栄養分野の高度専門人材」を養成
- ・県立大学における高等教育の修学支援新制度に基づく授業料等減免に必要な財源を交付し、支援が必要な学生の修学継続を支援



長野県立大学三輪キャンパス
(出典：長野県立大学HP)

②評価委員会を開催

- ・地方独立行政法人法の規定に基づく評価委員会を開催し、公立大学法人の業務実績を検証・評価

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度目標値	達成状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	指標なし										

5 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	1,087,564	1,484	1,089,048	1,089,048	1,085,246	2.0
R3年度	0	1,076,681	5,708	1,082,389	1,082,389	1,078,685	2.0
R2年度	0	1,094,493	19,002	1,113,495	1,099,583	1,110,465	2.0

事業番号	04 06 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公立大学法人長野県立大学関連事業費		部局	県民文化部	課・室	県民の学び支援課		

6 主な取組実績と成果

① 運営費交付金により支援

- ・公立大学法人長野県立大学に対して、地方独立行政法人法第42条に基づき、長野県立大学の運営に必要な経費の財源として運営費交付金により支援した。
- ・高等教育の修学支援新制度に基づき長野県立大学が実施する授業料及び入学金の減免を補助金により支援した。
- ・令和4年4月に大学院を設置し、22名が大学院に入学した。ゼミ等において、学生が主体的に地域の自治体・企業との取組みに参加し、地域との連携・交流につながる取組みを運営費交付金により支援。

② 評価委員会を開催

- ・公立大学法人長野県立大学の業務実績を検証・評価するため、評価委員会を7回開催した。

7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	指標なし	R3年度推移	R4年度推移	達成状況

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・社会や産業の進化に合わせて、学生が学びたいものや必要な知識や技能も変わってきているため、大学はより学生のニーズに対応する実践的なカリキュラムを提供し、社会で活躍できる人材を育成する必要がある。
- ・新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、後町キャンパス象山寮が全寮制に戻ったが、寮内の安心・安全確保のため、引き続き新型コロナウイルス感染症への適切な対応が必要。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・大学では地域・社会の発展に貢献する人材育成や研究開発の推進、学生支援制度の拡充等が引き続き求められるため、適切な財源や人材を確保し、有意義なカリキュラムの提供ができるよう、安定した法人運営に必要な財源を支援することにより、県立大学の理念の実現と使命の達成を支援していく。
- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、学生や教員の活動が活発すると推測されるため、引き続き必要な交付金を確保する。

事業番号	04 06 03	細事業一覧（令和4年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	公立大学法人長野県立大学関連事業費		部局	県民文化部	課・室	県民の学び支援課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	公立大学法人長野県立大学関連事業費		1,110,465 千円	1,078,685 千円	1,085,246 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	公立大学法人長野県立大学運営費 交付金	交付金	県立大学及び同大学院の運営に必要な財源を交付 【交付先：公立大学法人長野県立大学】 交付金額1,032,451,000円		
2	公立大学法人長野県立大学授業料 等減免交付金	補助金	高等教育の修学支援新制度に基づき長野県立大学が実施する授業料及び入学 金の減免に必要な財源を交付 【交付先：公立大学法人長野県立大学】 補助金額51,837,800円		
3	公立大学法人総務費	直接	公立大学法人の業務実績を検証・評価するため評価委員会を開催 【評価対象：令和3年度の年度評価、中期目標期間における中間評価】 評価委員会開催回数 7回		